



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために
RI会長 シェカール・メータ

2021-2022年度



Rotary District 2640 Japan

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

海南東ロータリークラブ

会長 魚谷 幸司 幹事 宇恵 久視 SAA 楠部 均

第 2093 回例会

2022年4月18日(月)

12:30～ 海南商工会議所 4F

会員卓話 ロータリー財団委員長 田岡 郁敏 君

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」

3. 出席報告

会員総数 41名 出席者数 24名

出席義務規定適用免除会員 1名

出席率 61.54% 前回修正出席率 71.79%

4. 会長スピーチ

会長 魚谷 幸司 君

皆様こんにちは。本日は3月12日 Zoom で行われたでロータリー財団補助金管理セミナーの報告を田岡財団委員長にして頂きます。後ほど宜しくお願い致します。

先週はサンコーの会社見学に行かせて頂きました。たくさんのお気遣いいただき、改めて御礼を申し上げます。ありがとうございました。

また、昨日は地区研修・協議会にご出席いただきました皆様、有難うございました。

4月12日に行われました理事会での報告をさせていただきます。まず IDM についてですが、「中村年度の活動の提案」というテーマで4月11日～4月20日で行って頂きます。来週25日に発表をして頂きますのでリーダーの方はよろしくお願い致します。

海南市役所野上支所にある交通安全及び犯罪防止啓発の看板ですが、再設置の方向で動く予定です。

5月22日、家族例会では神戸ワイナリーへ行った後、中華街での食事、その後未定ですがどこかの施設に見学予定です。コロナの状況で実施できるかどうかわかりませんが、行く方向で進めております。

5. 幹事報告

幹事 宇恵 久視 君

○例会臨時休会のお知らせ

高野山 RC 5月6日(金)

那智勝浦 RC 5月19日(木)

6. 会員卓話

ロータリー財団補助金管理セミナーの報告

ロータリー財団委員長 田岡 郁敏 君

3月12日 Zoom で行われたでロータリー財団補助金管理セミナーの報告をさせていただきます。


初めに中野 均 地区R財団委員長から、ロータリー財団補助金について、説明がありました。

まず、ロータリー財団の補助金について、クラブに対する補助金は①地区補助金(DG)②グローバル補助金(GG)があります。地区補助金は海外や国内の小規模で短期(1年以内)に行う補助金で、地区がクラブの申請を審査し、支給されます。また、グローバル補助金は大規模なプロジェクト(3万ドル以上)に活用する補助金です。7つの重点分野に該当するなど相手国のパートナークラブと一緒にいきます。

また、地区補助金は、人道奉仕、奨学金、職業研修の活動で、地区財団活動資金(DDF)の基金から拠出されます。3年前の年次基金、恒久基金利息の約50%となります。毎年6月30日までに地区に申請します。私たちのクラブでは20年前から、毎年、フィリピンへのプロジェクトを中心に行っています。

このほか、財団学友の西岡 摩帆さんから、ロータリー財団学友帰国報告を受けました。西岡さんは2018-2019年のグローバル奨学生でイギリスのノッティンガムでの留学についてスライドを画面共有で報告を受けました。



-  平和構築と紛争予防
-  疾病予防と治療
-  水と衛生
-  母子の健康
-  基本的教育と識字率向上
-  地域社会の経済発展
-  環境 (2021年7月より)



2022年3月12日 ロータリー財団補助金管理セミナー「イギリス・ノッティンガムでの大学留学」

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか
- ②みんなに公平か
- ③好意と友情を深められるか
- ④みんなのためになるかどうか



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

事務所 〒642-0002

海南市日方1294(海南商工会議所4F)

TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

http://www.kainaneast-rc.jp

E-mail : info@kainaneast-rc.jp

7. こども食堂「オナカスイータ ちいさな家」 寄付



4月は「母子の健康月間」です

7. 閉会点鐘

【次回例会】

4月25日(月) 12:30~
海南商工会議所 4F IDM 報告



ニコニコ・BOX

田岡 郁敏 君 本日、卓話させていただきます。
谷脇 良樹 君 昨日の地区研修・協議会 中村
会長エレクトに大変お世話になりました。

地区活動報告

2022-2023 年度のための 「地区研修・協議会」

森本ガバナーエレクトは、4月17日(日)和歌山大学で、次年度のための「地区研修・協議会」を開きました。各クラブから、会長、幹事をはじめ、各委員長など、関係者の464名が参加。コロナ禍の中、感染防止に対応しての開催となりました。森本ガバナーエレクトの開会点鐘で開始し、中野 次年度研修 リーダーの地区研修・協議会目的、次年度・ガバナーの基本方



針、地区予算案の説明が行われたほか、午後からは部門別に分かれ、担当の地区委員長から活動方針の説明やディスカッションが行われました。最後に全体会議で部門別協議会報告を行い閉会しました。



Rotary NEWS

2022年規定審議会のハイライト

「公平さとインクルージョン」を RI 細則に加えることを採択

4月10~14日にシカゴ(米国イリノイ州)で4日間にわたって開かれた規定審議会は、新型コロナウイルス流行が始まって以来、初めてのハイブリッド式国際会議となり、成功裏に終わりました。世界中のロータリー地区代表議員約520名が出席し、うち60%が対面式、残りがZoomを通じて参加しました。今回の規定審議会では、RI 組織規定文書に変更を加える90件以上の制定案が審議、投票されました。

中でも注目された案件の一つに、バランスの取れた会員基盤を築くための多様性の推進があります。この制定案(インド[第3232地区]、Annanagar Aadithya ロータリークラブにより提案)が初日、420対56の大多数で可決されました。

改正後の国際ロータリー細則には次の文章が含まれることとなります:「各クラブとローターアクトクラブは、多様性、公平さ、インクルージョンを推進するような均衡のとれた会員構成を構築するよう努めるものとする」。ロータリーは、ジェンダー、人種、肌の色、信条、国籍、性的指向によりクラブへの入会を拒否することを禁じています。あらゆる文化、経験、アイデンティティの人のインクルージョン(包摂)および地域社会を反映させる取り組みを組織として継続していくことを確認しました。

このほか、クラブ管理の試験的プロジェクト、人頭分担金の増額は可決。ロータリーのデジタル版での購読義務は否決されました。

投票結果のダウンロードはこちら

<https://mycms.rotary.org/ja/document/vote-totals-2022-council-legislation>